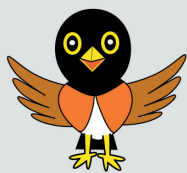


こっこめ通信 08 2003

「千ヨウの乱舞」号



八丈島ではアカコッコの事を親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

全国的に梅雨が長く、夏が待ち遠しく思えます。島でも7月の後半になってやっと夏が感じられるようになってきました。

7月のビジターセンターは「アマゾン昆虫展」や昆虫観察行事が続き、子供たちには喜んでもらえたようです。それに加え、今年の島は虫たちが多く、特にチョウはものすごい数になっています。

そこで今回は、虫の行事とチョウのお話です。

夜と昼の昆虫観察会

7月26・27日と夏の恒例行事「夜の昆虫観察会」と「昼の昆虫観察会」が行われました。今回は以前ビジターセンターで解説員をしていた八木下潤さんを講師に招き、いつもとは違った昆虫観察会になりました。



夜の観察会ではライトトラップを仕掛け、明かりに集まる虫の観察や薪に集まる虫の観察を行いました。明かりの周りにはツノトンボやシモフリスズメ、イズアオドウガネ、ツクツクボウシなど色々な虫の姿が見られました。

昼はビーティングネットを使い、木に付いている虫を叩き落としたり、地面の近くのバッタなど夜とは違う方法で観察を行いました。

今回も子供向けの行事でしたが付き添いの大人たちの方が真剣になっていたようです。



「アカコッコ」とは日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物にも指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

今年は千ヨウの当たり年？

今年は例年になく、チョウの姿をたくさん見かけます。中でも「アオスジアゲハ」や「ハチジョウカラスアゲハ」は異常と思えるほどの数のためか車に轢かれてしまった個体も多く見かけます。

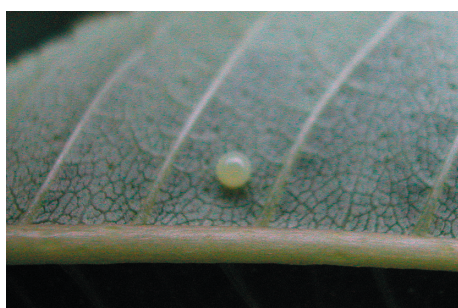
また、島では珍しいナミアゲハやルリタテハやリュウキュウムラサキなどの目撃も多く寄せられています。



求愛飛翔をするハチジョウカラスアゲハ



カラスザンショウに産卵中



カラスザンショウの葉裏に生み付けられた卵

ハチジョウカラスアゲハはカラスアゲハの八丈島亜種とされ、後翅の青い部分が濃いことや赤い紋がはっきりしていないことで区別されるようです。

島では春と夏の年二回発生（サナギからチョウに変わる）すると思われます。今年の春の発生は例年と変わらない数でしたが、夏の発生はとて多くなっています。そのためか、卵や幼虫の姿も多く目にすることができます。

島で卵や幼虫の見られる木は、ほとんどがカラスザンショウで、新葉の裏側に小さな卵が産み付けられています（写真：左下）。

卵から孵化した幼虫は鳥のフンと見間違えてしまうほどの色や形をしています（写真：右上）。その後計5回の脱皮をした後に、サナギに変わり冬を越すと思われます。

これほど多くのチョウを観察できる年はあまりないので、じっくりと観察してもらいたいですね。



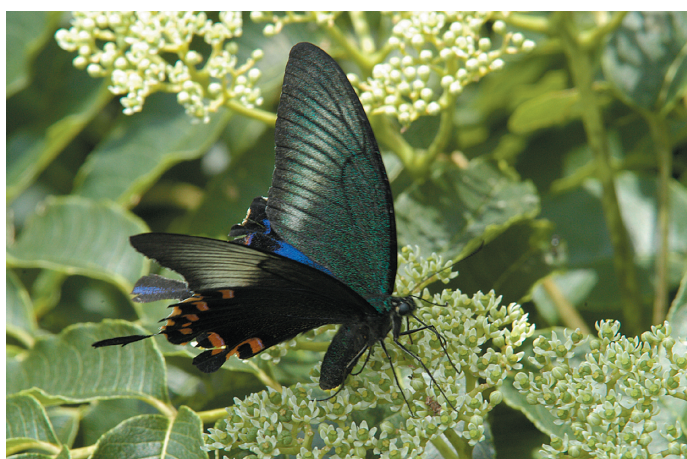
鳥の糞のような一齢幼虫



さらに脱皮をして幼虫らしくなる



脱皮を繰り返す幼虫



カラスザンショウの花で吸蜜中のハチジョウカラスアゲハ



カラスザンショウの花で吸蜜中のアオスジアゲハたち

カラスザンショウの花には、上で紹介したハチジョウカラスアゲハやアオスジアゲハ、シジミチョウの仲間など色々なチョウが、蜜を吸いにやってきます。

しかしよく花を見るとチョウよりもリュウキュウムラサキやハナムグリの方がたくさんついているんです。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は7月13日に観察会を行いました。下の表が調査記録です。

季節調査会（今回はホタル水路で実施しました）（平成15年第7回）

平成15年7月13日（日） 13時30分～15時 参加者・菊池、安彦、青柳、伊藤、V.C. 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草 本			38	オオアレチノギク	花
1	ジュズダマ	花	39	トウバナ	実
2	シマホタルブクロ	花	40	アオノクマタケラン	花
3	ラセイタソウ	花と実	41	ミズヒキ	花
4	オニドコロ	花	42	ブクリョウサイ	花
5	ウスベニニガナ	花	43	イヌホオズキ	若い実
6	オニタピラコ	花	44	ママコノシリヌグイ	花
7	ヒメジョオン	花	45	ギンレイカ	実
8	コマツヨイグサ	花	46	ツクサ	花
9	タチスズメノヒエ	花と実	47	ハダカホオズキ	若い実
10	チゴザサ	花	48	ウマノミツバ	花
11	イ	花	49	ヌスビトハギ	花
12	キツネノボタン	花	50	ドクダミ	花
13	カンガレイ	花	51	カタバミ	花
14	ヒメクグ	花	52	ヤブミョウガ	花
15	タケダグサ	花	53	カニツリグサ	実
16	チチコグサ	花	木 本		
17	ハハコグサ	実	1	アカメガシワ	実
18	オムナグサ	花	2	オオムラサキシキブ	花
19	コセンダングサ	花と実	3	オオバヤシャブシ	若い実
20	ツルマオ	花と実	4	ホルトノキ	花
21	セリ	花	5	ヒメユズリハ	若い実
22	ギシギシ	実	6	サクノキ	咲き終わり
23	ヒメヒオウギズイセン	花	7	ヤブツバキ	実
24	シロバナセンダングサ	花と実	8	トベラ	実
25	ミツバ	花	9	イヌビフ	実
26	ヤブガラシ	花	10	ヒサカキ	実
27	カモジグサ	実	11	カラスザンショウ	花
28	チチコグサモドキ	花と実	12	ガクアジサイ	花
29	カラムシ	花と実	13	ハチジョウキブシ	実
30	イヌビユ	実	今回は植物 66 種を観察しました。 次回調査は9月14日（日）です。		
31	ハキダメギク	花			
32	カッコウアザミ	花			
33	ヒロハハウキギク	花			
34	オオバコ	実			
35	トキワツユクサ	花			
36	アオツツラフジ	若い実			
37	ヘクソカズラ	蕾と花			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、植物公園内でも見られる「シマホタルブクロ」にスポットを当ててみたいと思います。



シマホタルブクロ

Campanula punctata var. *microdonta*

キキョウ科の多年草でホタルブクロの変種とされています。

大島から青ヶ島までの伊豆諸島に分布していて、島間で変異が見られます。葉が卵形であることや花が小さいなどホタルブクロとの違いがあります。

花は6月頃から咲き始めます。

2003 八丈ビジターセンター 8 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時間は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時間です。
左側が満潮時間、右側が干潮時間です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
31 ガイドウォーク 07:11 01:02 19:30 13:19		 この色の日は 特別行事があります			1 06:22 00:46 19:50 13:05	2 ガイドウォーク 07:09 01:26 20:19 13:42
3 ガイドウォーク 08:00 02:10 20:47 14:20	4 09:00 02:59 21:17 14:59	5  10:21 03:59 21:50 15:41	6 12:21 05:13 22:34 16:38	7 14:34 06:36 23:42 18:18	立秋 8 07:53 20:22 15:54	9 ガイドウォーク 01:11 08:56 16:42 21:37
10 ガイドウォーク 特別行事 「三原山縦断 トレッキング」 02:27 09:49 17:19 22:25	11 03:27 10:34 17:51 23:02	12 特別行事 「潮だまり探検隊」 04:17 11:14 18:20 23:36	13 特別行事 「ペルセウス座流星群 観望会」 05:02 11:50 18:46	14 05:43 00:08 19:09 12:22	15 06:22 00:40 19:29 12:52	16 ガイドウォーク 07:01 01:13 19:49 13:20
17 ガイドウォーク 特別行事 「子供クラフト教室」 07:41 01:47 20:09 13:47	18 08:26 02:26 20:31 14:14	19 09:21 03:12 20:55 14:40	20  10:47 04:10 21:24 15:09	21 13:40 05:26 22:08 15:53	22 06:52 19:22 15:35	処暑 23 ガイドウォーク 八丈学講座 「八丈島の始祖伝説」 00:00 08:03 16:07 21:13
24 ガイドウォーク 特別行事 「子供クラフト教室」 01:40 08:56 16:33 21:52	25 02:41 09:40 16:58 22:20	26 03:29 10:19 17:23 22:49	27 04:12 10:57 17:49 23:19	28 04:55 11:33 18:15 23:51	29 05:39 12:09 18:41	30 06:24 00:26 19:06 12:44

イベントプログラム

特別行事 「三原山縦断トレッキング」	恒例の三原山縦断。無線中継局から唐滝川へ降りる予定。ビジターセンター集合・解散 8/10（9:30～ 約5時間半）参加費 500円 小学生以上（低学年は保護者） 定員：20名
特別行事 「潮だまり探検隊」	潮だまりの生き物を採集して、みんなで観察します。現地集合・解散（当日決定） 8/12（10:00～ 約2時間）参加費 100円 小学生と保護者 定員：小学生10名+保護者
特別行事 「ペルセウス座流星群観望会」	毎年恒例の観望会、今年の天気はどうか？。ビジターセンター集合・解散 8/13（19:30～ 約1時間半）参加費 100円 小学生以上（低学年は保護者） 定員：20名
特別行事 「子供クラフト教室」	夏休みの工作、内容は未定です。ビジターセンター集合・解散 8/17（13:30～ 約2時間）無料 小学生（低学年は保護者同伴） 定員：10名
八丈学講座 「八丈島の始祖伝説」	8月は、八丈島の始祖伝説のお話しです。ビジターセンター集合・解散 8/23（13:30～ 約1時間半）無料 中学生以上 定員：15名
特別行事 「子供クラフト教室」	夏休みの工作、内容は未定です。ビジターセンター集合・解散 8/24（13:30～ 約2時間）無料 小学生（低学年は保護者同伴） 定員：10名

ビデオプログラム

10:00～	八丈・海・生きものたち
11:00～	おじゃりやれ 八丈島
14:00～	おじゃりやれ 八丈島
15:00～	おじゃりやれ 八丈島
16:00～	八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です	

東京都八丈ビジターセンター 2003.8.1 第27号

開館時間 9:00～16:30 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

（ホームページでは「こっこめ通信」をカラーで見ることができます）

編集後記

この通信を作るために、毎回色々なことを調べます。今回もチョウのことについて色々勉強をしました。調べたことを忘れずに覚えていければ良いんですが次の号の頃にはすっかり忘れています。（高）